

なんでおそらからあちて  
くるの？

2019年（令和元年）12月6日（金）

立憲民主党 代表  
枝野 幸男 殿

沖縄県宜野湾市野嵩2-23-1  
チーム緑ヶ丘1207  
会長 宮城 智子 印

## 緑ヶ丘保育園の上空を飛ばないでください！！

陳情の要旨（平成30年2月13日付、平成30年12月7日付に同じ）

- ① 事故の原因究明、および再発防止
- ② 原因究明までの飛行停止
- ③ 普天間基地に離発着する米軍ヘリの保育園上空の飛行禁止

### 陳情の理由

一昨年12月7日（木）にCH53E米軍ヘリからとみられる部品落下の事故が起きました。私達は、昨年2月に、12万筆の署名とともに上記の陳情内容で要請をし、事故から1年経過した昨年12月にも同様に要請を致しました。

そして明日で、事故から2年が経過します。現状は良くなるどころか、酷くなる一方です。事故の調査の進展は全くみられないため、「自作自演」とのネットでの誤った情報は現在でも残り、誹謗中傷を受けた緑ヶ丘保育園の名誉回復には至っておりません。また、事故以前に比べ、騒音轟音が響き、飛行回数が増え、危険性はますます高くなっています。子ども達が、お昼寝時に轟音で目が覚める、うるさいと耳をふさぐ、「怖い」と泣く。子ども達をこのような環境のままにしておいていいのでしょうか？事故から1年3ヶ月経過して初めて沖縄防衛局から職員の来園がありました。騒音と飛行高度を確認し、いかに危険な状況下にあるか実感してもらいたく、職員派遣を行って頂きました。小さな命を守るため、県警への働きかけ事故の解明について尽力すると約束し、保育園からも騒音や飛行に関するデータを提供しました。この2年間、上記陳情内容を実現してもらうために活動しています。この2年での具体的な進捗について是非お聞かせ下さい。